

ゆるキャラグランプリ 2013

42位 / (全国ゆるキャラ) 1580体



みなさん
応援ありが
とうナリ~



「ともなりくん」とは、

平成22年11月に、ともなまつりのキャラクターとして誕生しました。初代川崎城主の「塩谷朝業」がモチーフになっています。「塩谷朝業」は文武両道に優れた御家人で、特に和歌に優れ、鎌倉幕府三代将軍源実朝に気に入られました。



矢板の住民

平成25年11月3日「ともなりくん」に、特別住民票が交付されました。皆さんと同じ矢板市民です。

特技は和歌を詠むこと。好きな食べ物は、リンゴです。



ともなりくん。出勤します！

市内のさまざまなイベントに登場している「ともなりくん」。お声をかけていただければ、都合がつく限りお伺いします。また、「ともなりくん」の貸し出しも行ってまいりますので、お問い合わせください。



ともなりくんグッズ 大好評販売中！

「ともなりくんグッズ」を、市内の一部のコンビニや道の駅やいたで購入することができます。要チェック！！

また、あなたも「ともなりくんグッズ」を作ることができます。お気軽にお問い合わせください。



ともなりくんのつぶやき

市の公式Twitter（ツイッター）で、「ともなりくん」が矢板市の情報をつぶやいています。たまに和歌も詠むことがありますので、みなさんぜひフォロー（登録）してください。公式アカウント/
https://twitter.com/YAITA_CITY



ともなりくん担当

「ともなりくん」に関するさまざまな申請や相談を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ／総合政策課
☎(43)1112

■お買い物・ご用命は矢板市内で！

つたじの郷 矢板

ゆるキャラグランプリ ともなりくん担当(第1秘書)Sの奮闘記

1. ゆるキャラグランプリとは

このグランプリは、全国のご当地の Mascotキャラクターや企業のキャラクターが出演し、インターネットによる投票により、順位を決めるもの。「ともなりくん」は今回が初出場。最終的には、全国から1580体ものキャラクターがエントリーし、しのぎを削ることになった。担当になって半年。できるだけやってみようと思った。

2. 活動スタート

9月17日、いよいよ投票が始まった。私たちは、さっそく選挙事務所を立ち上げ、皆さんへの投票呼びかけを開始！

要領がわからず、試行錯誤のスタート。



3. スタートダッシュ!?

数日が経過し、飛び抜けて票を獲得しているキャラクターが出てきた。「ともなりくん」は、350位スタート。上位キャラクターは、獲得票の桁が違う。スタートダッシュには失敗した。県内では、「さのまる」や「与一くん」、「とちまるくん」などが票を伸ばしていた。



4. 駅で「ごあいさつ」

まずは、「ともなりくん」の存在を知らせなければいけない。私たちがまず考えたのは、駅でのPR活動。毎朝のように矢板駅、片岡駅に立ち、シールを配って名前を覚えてほしいと訴えた。そして、スーパーマーケットにもお邪魔させてもらった。徐々にではあるが、顔を覚えてくれる人が増えてきた。

5. 応援隊が結成！

10月7日、市の職員有志15人による応援隊が結成された。数人で行っていたPR活動をもっと幅広く行えるようになった。感謝感謝。



6. じわじわと順位が上がる

10月8日には、順位が見えなくなりました。じわじわ順位を上げてきていて、見えなくなる直前は、130位だった。もしかしたら、2桁台が狙えるかもしれない。そんな期待を持ちながら、投票を呼び掛けた。

7. ともなりくんリニューアル

10月18日、皆さんの前に登場する「ともなりくん」を、より親しみやすくリニューアル。これで、さらにPRに力が入った。

8. 県内のイベントに参加！

いろいろなイベントに声をかけてもらえるようになったので、参加。「ともなりくん」と名前を呼んでもらえる！それだけでもとてもうれしかった。



9. ともなまつり

11月3日、新しい「ともなりくん」が、ともなまつりに登場！大勢の方に「かわいい」という声を多くいただいた。「よし！8日の投票締め切りまで、ラストスパート！」さらに自信を持ってPRに力が入った。

10. 結果発表

11月24日、いよいよ投票結果発表の日。ドキドキしながら結果がホームページにアップされるのを待つ。そして、15:00頃「出た！おーつ42位！すごい」全国から1580体のキャラクターが出場したこのグランプリだったが、42位の結果は、予想よりも良かった。この順位は私たちだけでは決してでない順位。まさしく応援してくれた皆さんのおかげと感動がこみあげてきた。

「みんなとトモだちにナリたい！」これからも多くの皆さんに会いに、行きたい。そして、「ともなりくん」を通して矢板市を好きになってもらいたい。これからも「ともなりくん」と一緒に成長していきたいと思った。

■お買い物・ご用命は矢板市内で！

つたじの郷 矢板